

子どもミライ学習

かすみがうら市では、故郷の魅力や実状を学びながら、地方創生の考え方や地域の取り組みなどを学習するキャリア教育のプログラム「かすみがうら子どもミライ学習」に取り組んでいます。

学年ごとに総合的な学習時間の年間カリキュラムへ「子どもミライ学習」に要する時間数を確保し、3年間を通じた学習プログラムを実施しています。

地域資源を活かしたものづくりから直接販売体験までの一連の活動を行うことで、郷土を愛し誇りに思う心を育み、未来のまちづくりを考えることができる人材を育成することを目指しています。

図 学校教育課（霞ヶ浦庁舎）

ステップ 1 子どもミライ出前授業



市の現状や地方創生について学び、自分の将来像を想像することで自分と故郷の未来を思い描き、この地域や自らの生き方について広い視野で考える力を育てます。

また、地域産業プラットフォームのメンバーから話を聞くことで、地元での仕事や生き方を学びます。

私のミライ故郷のミライを考えてみよう!



- | | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------|--|--------------------------------|---------------|
| 考える | 見る | 聞く | 考える | 伝える |
| 01 個人ワーク…「将来就きたい仕事」を想像してワークシートを作成 | 02 映像学習…「地方創生・市の現状について」 | 03 講演…「地域で輝く仕事人」地域産業の担い手である若手経営者の体験談など | 04 グループワーク…「市の将来のために私たちができること」 | 05 成果発表（各クラス） |

小学6年生

ステップ 2 子どもミライワークショップ



地域資源などを学び、故郷の新たな魅力を発見し、その資源を生かす方策を考え提案することで多面的にものを見る力や豊かな発想力を育てます。

また、集団の中で自らの考えを伝え合うことで、表現力を育てます。協力しながら自分の役割を果たすことで、集団の中で役立つ喜びや自信を育てます。

市の資源を活かした新商品プランを考えてみよう!



- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|---------------------------|--------------------------------------|
| 見る | 考える | 考える | 伝える |
| 06 映像学習…市の資源について「市の歴史や産業、資源、ジオパークなど」 | 07 グループワーク…「どんな地域資源を活用してみたいか」 | 08 ワークショップ①…「新商品プランを考えよう」 | 09 ワークショップ②…「新商品企画書を作成しよう」→各クラス1案を選考 |
| | | | 10 成果発表（各中学校）…「新商品プラン発表会」→各中学校1案を選考 |

中学1年生

ステップ 3 子どもミライマルシェ



流通の仕組みを学び、経済観念の基礎を養うとともに、販売体験という実践を通してのキャリア発達と、自分も地域社会を構成する一員であるという自覚を促します。

また、人や地域と関わり合うことで、故郷が今後も魅力的に維持発展していくための担い手としての意欲を育てます。

新商品を販売してみよう!

- | | | | | |
|--------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 作る | 聞く | 考える | 体験 | 伝える |
| 11 商品づくり…新商品プランを基に試作品作成などから販売商品生産を委託 | 12 講義…「マーケティングの仕組みを学ぼう」価格・流通・プロモーション方法 | 13 グループワーク…「販売計画書を作成しよう」（新商品の試作品を試食） | 14 販売体験…「新商品を販売してみよう」販売計画などを参考にした実践経験 | 15 「30歳の自分に向けてワークシート」振り返り活動・成果発表 |

※令和2年度は中学3年生も対象です

中学2年生

